

## 医療法人社団悠翔会の患者さんへ

当院では、患者さんの試料・情報を用いた下記の医学研究を、当法人の倫理委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しております。

本研究への協力を希望されない患者さんは、その旨を下記の間い合わせに示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

なお、本研究への協力を希望されない場合でも不利益を受けることはありません。

<b>研究課題名（研究番号）</b>	在宅療養患者における口腔機能・嚥下機能が高齢者の虚弱・終末期に及ぼす影響（No.003）
<b>研究実施機関</b>	医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック歯科診療部
<b>当院の研究責任者（所属）</b>	若杉葉子（歯科診療部）
<b>他の研究機関および各施設の 研究責任者</b>	該当なし
<b>研究の実施期間</b>	2018年4月1日から2021年3月31日まで
<b>研究の目的・意義</b>	目的：当部で行われてきた診療について、その介入による効果や予後を分析し検討することによって、訪問歯科診療の質の向上に役立てます。 意義：本研究によって、訪問歯科診療の質の向上を図ります。
<b>研究の対象・方法</b>	【対象】 2018年4月1日から2020年3月31日の間に、当部より訪問歯科診療を受診した患者さん（年間約200例） 【方法】 カルテに記載されている情報、血液検査の結果や画像検査などのデータを収集して行います。 【解析項目】 年齢、性別、身長、体重、栄養状態（MNA-SF）、ADL（Activity of Daily Life）、DSS（Dysphagia Severity Scale）、FOIS（Functional Oral Intake Scale）、介入中の入院歴・入院理由、死亡、既往歴、現病歴、初診日、主訴、内服薬、臨床所見（歯や歯周組織や口腔粘膜などの口腔内、全身状態）、検査所見（嚥下内視鏡検査の検査所見）、食形態
<b>試料・情報の他の研究機関への 提供および提供方法</b>	他の機関への試料・情報の提供はありません。
<b>個人情報の取り扱い （個人情報の項目）</b>	本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人を識別できる情報（氏名、生年月日）をすべて削除し、研究番号を振り分け、どなたのものかわからない匿名化データとして使用します。
<b>お問い合わせ先</b>	担当者：歯科診療部 若杉葉子 電話：03-6809-2804
<b>備考 （利益相反など）</b>	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。